

令和 6 年度入学試験問題（前期日程）

実 技 検 査

教育学部 学校教育教員養成課程
中学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修

注 意 事 項

1. 解答時間は、240 分である。
2. 試験開始の合図があるまで問題を見てはいけない。
3. 与えられた材料以外は使用してはならない。

問 題

紙袋が2つあります。これを素材に立体を造形し、それを描写しなさい。

注 意 事 項

1. 与えられた用紙に描くこと。用紙の向きは自由。
2. 鉛筆で描写し、透明水彩絵具で着彩を加えること。

令和6年度入学試験問題（前期日程）

実 技 検 査

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース 教科教育専攻

美術教育専修

出 題 の 意 図

教育学部のアドミッションポリシーでは、教育という営みの本質を学びつつ、主として学校教育に関わる今日的な問題に真剣に取り組もうとする、「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていききたい人」「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」「沖縄の歴史的・地理的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人」を求めており、その適性の中でも特に図工・美術教育での適性を見るために、実技検査においては「発想力及び造形力」を見ることにしている。

本問は、立体造形と鉛筆淡彩の描写を通して受験者の「発想力及び造形力」を多面的に問うものである。まず提示された素材の特性を観察・解釈して自分なりの表現をイメージする発想力と、そのイメージを形づくる造形力を見る。また鉛筆と水彩絵具による描写では、対象の形や質感、量感などを的確に描き出す描写力や色彩感覚、表現力などを見る。